

衛生自治会だより

日頃、ごみの分別収集、資源物の回収にご協力をいただき、ありがとうございます。
スムーズな収集、回収に向け、次の内容について再度ご確認をいただき
より暮らしやすい生活環境の維持に向けて取り組みましょう。



1 適正なごみの分別に努めましょう

地域のステーションに残された「ごみ」の状況から、注意点をあげてみます。

資源物のペットボトル、缶、びん類は汚れを落として出しましょう

汚れが残っていると、収集事業者へ回収してもらえません。
ペットボトル、缶、びん類は、必ず中を空にして、水ですすぎ、
水気を切ってから出しましょう。

コーラ等の中身が残ったペットボトルやドレッシングのびん、
汁気の残った缶詰などは、特に注意しましょう。

また、資源プラに出す際のマヨネーズのチューブなども要注意です。



洗っても汚れが落ちない場合は

ペットボトル

マヨネーズのチューブ は ⇒ 燃やせるごみへ

缶、びん類 は ⇒ 燃やせないごみへ

※缶詰などを燃やせないごみに出す場合も、中身は空にして！

びん、缶類の資源物は、コンテナの表示に合わせて出しましょう

せっかく分類したのにコンテナの中で混ざっては回収されません。

特に、びん（生きびん、透明びん、茶色びん、その他の色びん）、缶（スチール缶、
アルミ缶）の混ざりは注意しましょう。 ※生きびんの一升びんは、茶色、緑色のみです

資源物のびん類で回収するのは、「ガラスびん」だけです

人が食べたり、飲んだりしても害のない物が入っていたガラスのびんです。



化粧品や薬品、
香水のびんなど

は ⇒ 燃やせないごみへ

ガラス食器、灰皿、板ガラス、陶磁器などは燃やせないごみです。

※裏面もご覧ください

【お問合せは】

東春近支所 電話 72-3202

ペットボトルのキャップ、ラベルは取って出しましょう



ペットボトルで回収するのは、PET マークのあるものです。
キャップ、ラベルは資源プラスチックとして出しましょう。
※口元のリングはついたまま出しても問題ありません。



指定ごみ袋への不適合物の混入に注意しましょう



燃やせるごみの袋に金属などの燃やせないごみが、燃やせないごみの袋にプラスチックや燃やせるごみが、資源プラスチックの袋に紙類などの燃やせるごみや金属類などの燃やせないごみが入っていると回収されません。
正しい分別を行い、資源化できるものは資源物として出しましょう。

2 ステーションに出す際は、ルールを守りましょう

地区ごとに決められたルールで、出した方が分かるように表示しましょう

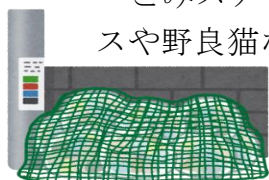
注意していても、間違った分別があることは仕方ありません。
衛生自治会の役員さんが困らないように、排出する方は責任を持って決められたルールで名前等を記入して出しましょう。



ごみステーションへは、奥から順番に置きましょう

ごみステーションの奥は空いているのに、前に積まれてしまい中に入れられず、カラスや野良猫などが散らかしてしまうケースが見受けられます。

忙しい朝ですが、後から出す方のことを考えて、奥から積み上げるようにしましょう。また、入りきらない場合は、ネット等を利用しましょう。



3 小型家電回収ボックスを利用しましょう

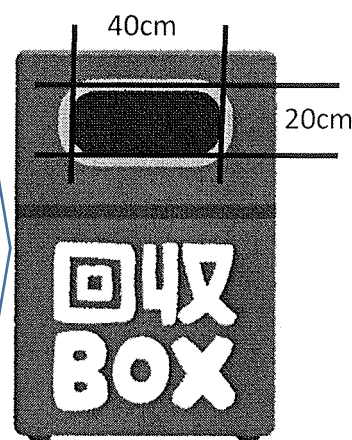
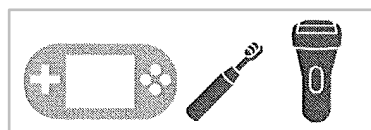
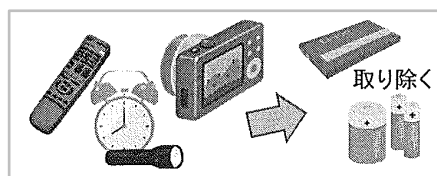
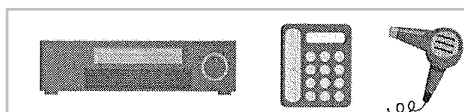
○ご家庭で使用済みとなった、電気や電池で動く家電製品を回収しています。

・回収ボックスの投入口に入る家電ならOKです。

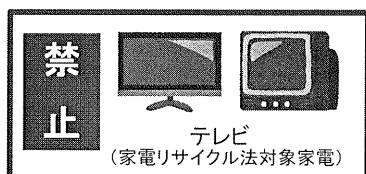
・電池、バッテリーが取り外せるものは取り除いてから入れてください。

電池、バッテリーについては年2回行われる有害ごみの日に出してください。

・充電式の家電は、そのまま入れてください。(燃やせないごみには出さないでください。)



※回収ボックスに入らない大きさの家電は、「燃やせないごみ」「粗大ごみ」になります



家電リサイクル法で指定されている家電4品目(テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、エアコン、洗濯機・衣類乾燥機)は出せません。